



## 2019年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年8月10日

上場会社名 藤倉化成株式会社  
 コード番号 4620 URL <http://www.fkkasei.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 加藤 大輔  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 下田 善三  
 四半期報告書提出予定日 2018年8月10日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 03-3436-1101

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	14,321	1.8	895	120.1	948	103.4	592	57.5
2018年3月期第1四半期	14,067	10.7	407	51.1	466	50.7	376	39.3

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 21百万円 ( %) 2018年3月期第1四半期 45百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	18.60	
2018年3月期第1四半期	11.80	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	51,479	35,175	62.7
2018年3月期	51,894	35,391	62.6

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 32,273百万円 2018年3月期 32,506百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		8.00		8.00	16.00
2019年3月期					
2019年3月期(予想)		8.00		8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	29,600	2.4	1,300	5.0	1,400	2.6	900	12.1	28.28
通期	60,000	4.5	3,000	15.9	3,100	10.4	2,000	0.0	62.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期1Q	32,716,878 株	2018年3月期	32,716,878 株
期末自己株式数	2019年3月期1Q	887,711 株	2018年3月期	887,711 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期1Q	31,829,167 株	2018年3月期1Q	31,829,167 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用情勢の改善、輸出の増加、設備投資の伸長など、緩やかな回復基調が継続しているものの、貿易摩擦の拡大や原油価格上昇に加え、西日本を中心とした平成30年7月豪雨による国内経済への影響も懸念されるなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境の下、当第1四半期連結累計期間の売上高は143億21百万円（前年同期比1.8%増）となり、営業利益は8億95百万円（同120.1%増）、経常利益は9億48百万円（同103.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億92百万円（同57.5%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① コーティング

プラスチック用コーティング材（『レクラック』・『フジハード』など）を取扱うコーティング部門におきましては、自動車向け市場を中心に需要が堅調に推移するなど売上高は前年同期と比べほぼ横這いとなりましたが、原油価格の上昇に伴う原材料費の増加などにより、営業利益は前年同期を下回りました。

この結果、売上高は60億71百万円（同0.4%増）となり、営業利益は4億27百万円（同19.7%減）となりました。

#### ② 塗料

建築用塗料を取扱う塗料部門におきましては、新築向け市場において、新製品の販売が好調に推移するなど需要が増加し、売上高は前年同期を上回りました。

この結果、売上高は33億89百万円（同6.0%増）となり、営業利益は2億55百万円（同31.5%増）となりました。

#### ③ 電子材料

導電性ペースト材（『ドータイト』）などを取扱う電子材料部門におきましては、海外市場での需要が低迷するなど、売上高は減少いたしました。

この結果、売上高は6億98百万円（同7.6%減）となり、営業利益は27百万円（同12.6%減）となりました。

#### ④ 化成品

トナー用レジン、樹脂ベース（『アクリベース』）やメディカル材料などを取扱う化成品部門におきましては、海外向けトナー用レジンの需要が伸び悩んだことなどもあり、売上高は前年同期を下回りました。

この結果、売上高は10億2百万円（同1.2%減）となり、営業利益は60百万円（同38.3%減）となりました。

#### ⑤ 合成樹脂

子会社藤光樹脂株式会社などが取扱うアクリル樹脂の原材料・加工品の販売におきましては、カーエレクトロニクス分野や航空産業分野における商材の販売が拡大したことに加え、調達コストの見直しなども行ったことにより、売上高、営業利益とも前年同期と比べ増加いたしました。

この結果、売上高は31億94百万円（同4.0%増）となり、営業利益は1億27百万円（前年同四半期は営業損失4億46百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産・負債・純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ4億15百万円（前連結会計年度末比0.8%）減少し、514億79百万円となりました。

① 流動資産

現金及び預金の減少などの結果、前連結会計年度末と比べ58百万円（同0.2%）減少し、308億41百万円となりました。

② 固定資産

投資有価証券の減少などの結果、前連結会計年度末と比べ3億57百万円（同1.7%）減少し、206億39百万円となりました。

③ 流動負債

社債の償還などの結果、前連結会計年度末と比べ1億5百万円（同0.8%）減少し、133億63百万円となりました。

④ 固定負債

退職給付に係る負債の減少などの結果、前連結会計年度末と比べ94百万円（同3.1%）減少し、29億41百万円となりました。

⑤ 純資産

為替換算調整勘定の減少などの結果、前連結会計年度末と比べ2億16百万円（同0.6%）減少し、351億75百万円となりました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の62.6%から62.7%へと0.1ポイント増加となり、1株当たり純資産額は、前連結会計年度末より7円32銭減少し、1,013円93銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想は、2018年5月11日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,748,775	12,361,760
受取手形及び売掛金	12,059,228	12,253,204
商品及び製品	3,550,216	3,553,811
仕掛品	52,873	77,418
原材料及び貯蔵品	2,039,337	2,077,376
その他	667,738	654,723
貸倒引当金	△220,088	△137,748
流動資産合計	30,898,079	30,840,544
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,222,956	11,192,444
減価償却累計額	△6,036,985	△6,083,805
建物及び構築物 (純額)	5,185,971	5,108,639
機械装置及び運搬具	13,453,651	13,573,609
減価償却累計額	△10,964,173	△10,974,964
機械装置及び運搬具 (純額)	2,489,478	2,598,645
工具、器具及び備品	4,410,949	4,569,952
減価償却累計額	△3,612,801	△3,652,939
工具、器具及び備品 (純額)	798,148	917,013
土地	4,558,844	4,532,914
リース資産	260,269	274,670
減価償却累計額	△158,157	△168,752
リース資産 (純額)	102,112	105,918
建設仮勘定	332,132	186,107
有形固定資産合計	13,466,685	13,449,236
無形固定資産		
ソフトウェア	411,907	345,882
その他	1,143,455	1,065,586
無形固定資産合計	1,555,362	1,411,468
投資その他の資産		
投資有価証券	2,855,093	2,748,136
長期貸付金	28,061	26,620
繰延税金資産	507,763	449,100
その他	3,020,881	2,992,135
貸倒引当金	△438,121	△438,121
投資その他の資産合計	5,973,677	5,777,870
固定資産合計	20,995,724	20,638,574
資産合計	51,893,803	51,479,118

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,441,289	7,432,054
短期借入金	2,393,520	2,492,647
1年内償還予定の社債	500,000	250,000
未払法人税等	366,650	262,463
未払費用	1,049,801	1,073,538
賞与引当金	573,682	320,771
リース債務	50,897	50,326
その他	1,091,458	1,480,990
流動負債合計	13,467,297	13,362,789
固定負債		
繰延税金負債	61,605	58,662
退職給付に係る負債	2,498,664	2,412,159
長期未払金	132,730	132,121
リース債務	69,013	66,167
その他	273,099	271,760
固定負債合計	3,035,111	2,940,869
負債合計	16,502,408	16,303,658
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,352,121	5,352,121
資本剰余金	5,040,199	5,040,199
利益剰余金	20,974,037	21,404,891
自己株式	△524,974	△524,974
株主資本合計	30,841,383	31,272,237
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	747,709	630,121
為替換算調整勘定	1,357,644	789,742
退職給付に係る調整累計額	△441,060	△419,399
その他の包括利益累計額合計	1,664,293	1,000,464
非支配株主持分	2,885,719	2,902,759
純資産合計	35,391,395	35,175,460
負債純資産合計	51,893,803	51,479,118

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	14,067,352	14,321,410
売上原価	9,833,360	10,092,627
売上総利益	4,233,992	4,228,783
販売費及び一般管理費	3,827,210	3,333,449
営業利益	406,782	895,334
営業外収益		
受取利息	9,449	11,527
受取配当金	51,652	27,002
固定資産賃貸料	17,744	17,466
その他	29,106	35,786
営業外収益合計	107,951	91,781
営業外費用		
支払利息	9,822	9,024
為替差損	29,194	17,249
その他	9,870	13,186
営業外費用合計	48,886	39,459
経常利益	465,847	947,656
特別損失		
退職給付制度終了損	35,217	-
特別損失合計	35,217	-
税金等調整前四半期純利益	430,630	947,656
法人税、住民税及び事業税	152,516	166,992
法人税等調整額	86,067	102,400
法人税等合計	238,583	269,392
四半期純利益	192,047	678,264
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△183,693	86,286
親会社株主に帰属する四半期純利益	375,740	591,978



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	192,047	678,264
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	100,899	△118,226
為替換算調整勘定	△311,464	△576,883
退職給付に係る調整額	29,877	21,661
持分法適用会社に対する持分相当額	33,656	△26,193
その他の包括利益合計	△147,032	△699,641
四半期包括利益	45,015	△21,377
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	257,522	△71,851
非支配株主に係る四半期包括利益	△212,507	50,474

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	コーティング	塗料	電子材料	化成品	合成樹脂	計
売上高						
外部顧客への売上高	6,049,893	3,196,105	749,782	1,014,871	3,056,701	14,067,352
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	5,157	162	15,638	20,957
計	6,049,893	3,196,105	754,939	1,015,033	3,072,339	14,088,309
セグメント利益又は損失(△)	531,401	193,577	30,399	97,553	△446,055	406,875

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	406,875
セグメント間取引消去	△93
四半期連結損益計算書の営業利益	406,782

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	コーティング	塗料	電子材料	化成品	合成樹脂	計
売上高						
外部顧客への売上高	6,071,131	3,388,997	687,768	1,002,325	3,171,189	14,321,410
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	10,094	119	22,529	32,742
計	6,071,131	3,388,997	697,862	1,002,444	3,193,718	14,354,152
セグメント利益	426,854	254,649	26,578	60,221	127,127	895,429

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	895,429
セグメント間取引消去	△95
四半期連結損益計算書の営業利益	895,334

(重要な後発事象)

該当事項はありません。